

## CS+用 RXコード生成e2 studio (Code Generatorプラグイン)RXコード生成支援ツール AP4 ご使用上のお願い

CS+用 RXコード生成、e2 studio (Code Generatorプラグイン) および RXコード生成支援ツール AP4 の使用上の注意事項を連絡します。

- MTUの相補PWMモード設定の注意事項

対象: RX230 および RX231グループ

### 1. 該当製品

- CS+用 RXコード生成 V1.08.00
- e2 studio V4.0.2.008 (Code Generatorプラグイン V2.0.2)
- RXコード生成支援ツール AP4 V1.07.00

### 2. 該当デバイス

RXファミリ: RX230 および RX231グループ

### 3. 内容

マルチファンクションタイマパルスユニット(MTU)のMTU3を相補PWMモードに設定した場合、生成コードに誤りがあります。

r\_cg\_mtu2.c にある関数 void R\_MTU2\_Create(void) において、MTU3のタイマカウンタレジスタ(TCNT)への設定時に未定義のシンボルを使用しているため、ビルドエラーが発生します。

MTU3のタイマカウンタレジスタ(TCNT)にはデッドタイムを設定します。

### 4. 回避策

r\_cg\_mtu2.c にある関数 void R\_MTU2\_Create(void) の出力コードを下記に従い修正してください。なお、コード生成後は常に修正が必要です。

修正前: デッドタイムを10usに設定して使用する場合

-----

```

void R_MTU2_Create(void)
{
.....
/* Channel 3 is used as complementary PWM mode 1 */
.....
MTU.TGCR.BYTE = _80_MTU_BDC_OUT;
MTU3.TCNT = _00A0_3TCNT_VALUE; /* <- 未定義のシンボル */
MTU4.TCNT = 0x0000U;
MTU.TSYR.BYTE &= 0x3FU;
.....
}
-----

```

修正後: デッドタイムを10usに設定して使用する場合

```

-----
void R_MTU2_Create(void)
{
.....
/* Channel 3 is used as complementary PWM mode 1 */
.....
MTU.TGCR.BYTE = _80_MTU_BDC_OUT;
MTU3.TCNT = 0x00A0U; /* <- 直値に修正 */
/* 未定義シンボルの先頭に付加された */
/* 文字列を値として記述してください。 */
MTU4.TCNT = 0x0000U;
MTU.TSYR.BYTE &= 0x3FU;
.....
}
-----

```

## 5. 恒久対策

次期バージョンで改修する予定です。

## 6. 備考

該当製品の上記以外の注意事項に関しては、リリースノートをご参照ください。

- CS+用 RXコード生成 V1.08.00

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut3505>

CS+ RX コード生成 V1.08.00 リリースノート  
- e2 studio V4.0.2.008 (Code Generatorプラグイン)  
[https://www.renesas.com/e2studio\\_document](https://www.renesas.com/e2studio_document)  
e2 studio V4.0.2.008 リリースノート  
お願い: デバイスのコード生成機能については、

"CS+ RX コード生成 V1.08.00 リリースノート" も併せて  
ご参照ください。

- RXコード生成支援ツール AP4 V1.07.00

<https://www.renesas.com/ap4>

AP4 for RX V1.07.00 リリースノート

---

**[免責事項]**

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。  
ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.